

戦略的イノベーション創造プログラム第3期(SIP第3期)

「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」推進委員会の設置について

令和5年6月28日

内閣府科学技術・イノベーション推進事務局

(改訂:令和6年〇月〇日)

1 趣旨

「科学技術イノベーション創造推進費の基本方針」(平成26年5月23日、総合科学技術会議決定、令和4年12月23日最終改正)及び「戦略的イノベーション創造プログラム運用指針」(平成26年5月23日ガバニングボード決定、令和4年12月23日最終改正)に基づき、SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)第3期の課題である「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」の推進にあたり、「社会実装に向けた戦略及び研開発計画」(以下「戦略及び計画」という。)の作成や実施等に必要な調整等を行うため、「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」推進委員会(以下、「推進委員会」という。)を設置する。

2 検討事項

推進委員会は、当該課題の「社会実装に向けた戦略及び研究開発計画」の策定及び改定や実施等に必要な調整等を行う。

具体的には以下について検討を行う。

- ① 社会実装に向けた戦略に関すること。
 - ・技術だけでなく、事業、制度、社会受容性、人材の5つの視点での戦略
 - ・実用化・事業化戦略およびSIP終了後のエグジット戦略
 - ・民間企業の参画・活動を促すインセンティブ、マッチングファンド条件
- ② 実施内容、目標に関すること。
 - ・知財戦略・標準化戦略
 - ・社会実装に向けた戦略に対する各研究開発テーマの内容、目標の整合性
- ③ 体制に関すること。
 - ・府省連携・産官学連携
 - ・課題内テーマ間連携
 - ・課題間連携
 - ・データ連携
- ④ マネジメント、成果の管理・活用に関すること。
 - ・5つの視点での Readiness Level(XRL)での進捗管理
 - ・課題内のデータマネジメントプランに基づくデータ管理
 - ・成果の対外発信
- ⑤ BRIDGEの関連分野の各省庁施策に対する提案、助言及び支援に関すること。
- ⑥ その他、「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」の推進に際し

必要な事項。

3 構成および運営

- (1) 推進委員会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 推進委員会の委員長は、プログラムディレクターが務める。
- (3) 推進委員会は、委員長が召集する。
- (4) 委員長は、必要があると認めるときは、推進委員会の構成員の参加対象を限定し、また、推進委員会の構成員以外の者をオブザーバとして推進委員会に出席させることができる。
- (5) 推進委員会における調整が不調の場合、最終的な判断は委員長が事務局と相談のうえ行う。
- (6) 上記のほか、推進委員会の運営に必要な事項は、委員長が内閣府と相談のうえ定める。

4 設置期間

令和5年6月28日から事業終了時まで。

5 事務局

推進委員会の事務局は、内閣府科学技術・イノベーション事務局課題担当グループが務める。

戦略的イノベーション創造プログラム第3期(SIP第3期)

「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」推進委員会 構成員名簿

2024/4/1 現在

<プログラムディレクター(委員長)>

さんかい よしゆき
山海 嘉之

筑波大学 システム情報系教授／サイバニクス研究センター研究統括／未来社会工学
開発研究センター(F-MIRAI)センター長、CYBERDYNE 株式会社 代表取締役社長
/CEO

<サブプログラムディレクター>

じんどう とみお
神藤 富雄

株式会社 IBLC 顧問

ひ るかわ ひろひさ
比留川 博久

九州工業大学 特命教授

<プロジェクトマネージャー>

せきね ひさし
関根 久

株式会社三菱総合研究所/行政書士関根久法務事務所代表

<プログラムディレクター補佐(オブザーバ)>

さくらい たける
桜井 尊

CYBERDYNE 株式会社 CEO 補佐兼研究開発部門研究員／筑波大学サイバニクス研
究センター 客員研究員

<関係省庁>

経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室

経済産業省 国際標準課

厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課 医療機器政策室

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室

国土交通省 総合政策局 物流政策課

国土交通省 住宅局 住宅生産課

国土交通省 住宅局 参事官(建築企画担当)付

<研究推進法人>

新エネルギー・産業技術総合開発機構 特命審議役

<内閣府(事務局)>

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP/BRIDGE 担当

<業務支援機関>

株式会社 三菱総合研究所

(敬称略)

以上